

放射線学科

研修の目的

病院や検診機関、自治体の本庁や保健所で働く診療放射線技師を対象とし、結核症および結核対策、エックス線撮影技術や放射線管理を学んでいただきます。特に本庁や保健所の技師には、自治体が担うべき結核対策に必要なすべての内容をお届けします。

放射線学科では今年度も特色のある3つの研修コースを用意し、それぞれのコース名に特化した内容を学んでいただけるよう工夫を凝らしました。業務に即応したスキルアップに是非ともお役立てください。皆様のご参加をお待ちしています。



研修コース紹介

研修コース名・開催期間	対象	研修内容
結核対策とX線画像コース 平成28年 5月17日～20日	診療放射線技師	結核対策に関して基礎から最新の知識までを学ぶと共に、胸部エックス線撮影に必要な撮影技術、画質、精度管理、被ばく低減の技術等の講義を含みます。 検診機関や病医院に勤務する技師にも対応した4日間の研修です。
結核対策と医療監視コース 平成28年 11月15日～18日	本庁・保健所の 診療放射線技師 または 医療監視を担当する 他の職種	結核対策に関して基礎から最新の知識までを学ぶと共に、立入検査において適正な放射線利用を推進するための指導力向上を図ります。医療監視概論、関係法令解説、放射線管理に係る医療監視、被ばく低減の技術等の講義を含みます。
結核対策合同コース 平成29年 1月17日～25日	本庁・保健所等 に勤務する 診療放射線技師	結核対策に関して基礎から応用、最新の知識までをすべて網羅しながら、胸部エックス線撮影や被ばく低減、医療監視などの講義を行い、本庁や保健所における実務に活かせる情報をお届けします。医師や保健師との意見交換により実際の保健所業務に即した効果的な内容を含みます。

持ち物等

- 「結核対策とX線画像コース」
- 「結核対策合同コース」
- ・胸部直接・デジタル画像データ(3枚程度)
- ・胸部間接写真(約30コマ)

チェックポイント

「結核対策と医療監視コース」は、医療監視を担当する他の職種の方も受講が可能です。お気軽にお問い合わせください。